

平成 30 年度 奈良県知事賞

私たちと消費税との結びつき

生駒市立上中学校 三年 岡本 彩由

私が税と言われてパッと頭にうかぶのは消費税です。私が生活している上で深く関わっているのは消費税だし、正直言って消費税ぐらいしかわかるものはありません。それならば消費税のことを説明できますか、と言われても自信がありません。だから私はいつも、どんどん高くなってゆく消費税に対して「何のためにこんなにたくさんお金をとっているのだろう。」と疑問に思っていました。

そしてある日、社会の時間に税に関する冊子が配られました。そして私が目にしたものは消費税は国だけに使われているのではなく県の収入や教育費にも使われているということでした。私は、消費税は国の政治などにだけ使われているとずっと思っていました。しかし、私たちのためにも消費税が使われているなんて…！とてもびっくりしました。また消費税の中でも「地方消費税」と「国の税金」にわかれているのも初めて知りました。特に注目したのは「地方消費税」です。これは、県や市町村が行う道路や下水道の整備、医療や福祉の充実、小・中・高等学校の教育、環境保護事業などの身近な行政に生かされているそうです。だから、私たちの生活環境をよりよくしているお金であるし、教育をさせてくれている大切なお金でもあります。話が少し変わってしまいましたが、この前の家庭科の時間に地域の食材を私たちが消費するという「地産地消」というのを教わりました。そこで先生は「地域の食材はすすんで消費すると良いですよ。」とおっしゃっていました。たしかに、新鮮だし、生産者もわかるから安心して食べられるけど、それは奈良に近い大阪や京都でもできることなのでは？と少し疑問に思っていました。しかし、消費税の勉強をしてやっとすっきりしました。なぜなら、地元で買った品物の消費税はその地域の収入になるからです。だから、「地産地消」をすすめているのか、と結びつけることができました。

また、私の住む奈良県には豊かな森林を将来に向けて引き継ぐための様々な取り組みに使われる「森林環境税」や、県内の最終処分場への産業廃棄物の搬入に対してかかる「産業廃棄物税」という税金があるそうです。私は「森林環境税」は自然を守ることに良いと思うし、「産業廃棄物税」はゴミの排出を減らしたりリサイクルを進めることができるのでとても良い取り組みであると思いました。

この作文を通して、消費税だけではなく奈良県にある税金を知ることができたし、疑問に思っていたなぞを解消することができる、とても良いきっかけになりました。これからは、「地産地消」の良い点を理解できたので県内で買い物をすることを心がけたいと思います。そして最後に。未成年である私も、少しでも地域や国、社会に貢献したいので消費税が上がることに對して大賛成です。